

第5回 ICF シンポジウムー生活機能分類の活用に向けてー
～環境因子としての支援機器の可能性～

主催： 厚生労働省
日程： 平成28年2月21日（日）13：00～16：45
会場： 大崎ブライトコアホール（東京都品川区北品川 5-5-15 大崎ブライトコア 3階）
参加人数： 110名

プログラム

- 13:00-13:10 開会挨拶
小川 誠（厚生労働省大臣官房統計情報部長）
中村 耕三（社会保障審議会統計分科会生活機能分類専門委員会委員長）
- 13:10-13:55 講演 ICF の活用可能性と課題ー研究から得られた知見を通してー
筒井 孝子（兵庫県立大学経営研究科 経営専門職専攻教授）
- 13:55-14:15 講演 富山市における歩行圏コミュニティ形成の取り組み
中林 美奈子（富山大学大学院医学薬学研究部准教授）
- 14:15-14:35 講演 福祉用具・介護ロボットの活用について～ロボットが拓く参加の未来～
五島 清国（公益財団法人テクノエイド協会企画部長）
- 14:35-14:55 講演 生活支援の福祉機器について
麩沢 孝（東京頸髄損傷者連絡会事務局長）
- 14:55-15:45 講演 生活や仕事を支援する福祉用具と ICF
井上 剛伸（国立障害者リハビリテーションセンター研究所福祉機器開発部部長）
- 15:45-16:40 パネルディスカッション～ICF の活用の可能性～
石川 広己（日本医師会常任理事）
出江 紳一（東北大学教授、公益社団法人 日本リハビリテーション医学会副理事長）
井上 剛伸（国立障害者リハビリテーションセンター研究所福祉機器開発部部長）
鎌倉 やよい（愛知県立大学副学長）
五島 清国（公益財団法人テクノエイド協会企画部長）